

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービスばすてる		公表日		R7年3月11日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		個室が多く、個別対応や指導内容によって部屋を分けて利用しています。指導員が全体を見て把握し協力できるような環境づくりを行っています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		配置数等を考慮に入れ、保育士・児童指導員など有資格者を配置しております。	
	3	っているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー	○		玄関・階段には手すりが設置されています。室内に大きな段差はありません。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		日々の清掃、消毒等に配慮し、より良い環境づくりに努めています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		個室も多くあり、対応可能です。個別対応や指導内容によって部屋を分けて使用しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		自立支援を軸としてバリエーションを増やすと共に、さらなる支援の充実を目指していきます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		年間を通したくれよんマーケット活動の計画により、さらに地域や事業所間での交流を設けつつ、内容のさらなる充実を図ります。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		職員会議や研修等の実施にて意見を反映させています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		現在は実施していません。今後検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		研修など定期的な機会にて実施されています。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		初回以降は、概ね半年以内にモニタリングを行い、保護者の意向を踏まえた放課後等デイサービス計画書を作成しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		アセスメントや担当者会議により職員間の認識を統一、計画に反映させています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		アセスメントや担当者会議により職員間の認識を統一、個別支援計画に反映させています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		定期的なケース会議や職員会議によって、共有されています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			共通のツールの導入の準備をしています。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		ガイドラインに示される、支援内容等を理解し、活動に反映させていけるよう、設定させています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		個別に考えて共有を図ったり、複数で活動案を出し合ったりと状況に合わせて立案・設定しています。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		それぞれの課題等を考慮し、複数で活動案を出し合ったりと状況に応じて工夫し、設定しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別活動、集団活動の時間を組み込み、他児との関わりを持たせる活動を適宜取り入れて、個別支援計画を作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		朝礼の実施や日報連絡の記載にて日々の連絡や送迎・役割分担等行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		日報等の利用にて共有を図っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		HUGの利用にて日々の個別支援経過記録を記載しています。ケース会議等でも記録を利用し、振り返りを行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		保護者の意向を確認、本人の状況や課題などを踏まえて放課後等デイサービス計画書を作成・見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		より良い支援が行えるよう努めています。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		それぞれの課題等に応じた活動を行えるよう内容は固定せず、様々な支援を行えるよう努めている。		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者、管理者、その児童に多く関わりを持つ指導員等が参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		都度、情報共有・関係機関との連携を図っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		学校の行事予定表などや連絡調整など保護者・担任教諭に協力、情報提供を依頼し対応しています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		関係機関との連携、情報共有を図っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		関係機関との連携、情報共有を図っています。昨年は2名卒業し、移行支援として担当者会議に参加いたしました。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		研修等には積極的に参加し、スーパーバイズ等をいただける機会も設けております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		・地域の公園で遊ぶなど交流を持つ機会を心掛けています。	地域のお祭りへの出店、参加をこれからも続けていきます。また、他の施設との交流も継続して行っています。活動にて児童館の利用等も検討いたします。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		北ネット等を含め、研修や講習会などの機会があれば積極的に参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		日々の活動内容・様子などは都度保護者に伝えており、家庭での様子もLine連絡等を通して伺っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		今年度は、令和6年9月26日に茶話会を兼ね、家族支援プログラムとして研修の機会を設けています。保護者さまより「よい機会だった」とお声をいただいています。	
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		児童発達支援管理責任者・管理者等により説明を行い、変更等があった際には都度通知・説明を行っています。		
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		保護者・本人の意向やご希望を確認した上で個別支援計画の作成を行っており、それに伴うサービス提供を行っております。		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		丁寧に説明を行って、同意を得たうえで署名・捺印を頂いています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		毎月面談日を設定、お便りにて広く通知しお知らせしております。 電話連絡にてご相談の際は都度丁寧に对应しております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○		今年度は、令和6年9月27日に茶話会を実施しています。同年12月1日に合同餅つき大会を行っており、他事業所間交流も図っています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		苦情窓口を設置しています。重要事項説明書に明記し、契約の際等説明を行っております。 苦情があった際には記録し、再発防止に努めます。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		毎月ばすてる通信（お便り）を発行しており、日々の活動の様子は都度保護者へ連絡しています。 HPでは内容等も更新し、行事や活動の様子なども発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		鍵のかかる書庫にて保管し、鍵は厳重に管理しています。 シュレッダーの利用など廃棄の際も気を付けています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		内容の齟齬や行き違いがないように情報共有の機会を多く持つよう努めています。	
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		夏まつりやくれよん朝市等事業所の行事は勿論、桜まつり等地域のお祭りへも積極的に参加し、近隣の方への参加も呼び掛けています。	
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		避難訓練は毎月行われており、お便りにて周知しています。 マニュアルは一覧にして掲示しており、職員には研修会等の実施にて周知・徹底しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		避難訓練は毎月行われています。 マニュアルは一覧にして掲示しており、職員には研修会等の実施にて周知・徹底しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		アセスメントシートに詳しく記載を依頼し、状況を個別に把握しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		アセスメントシートに詳しく記載を依頼し、状況を個別に把握しており、クッキング等の活動時には個々への対応等に配慮しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		強度行動障害支援者養成講習や同行援護従業者養成研修等を修了した指導員が配置されており、十分な配慮が行われています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		重要事項説明書等に記載されており、説明も行っております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		細かく文章化し、職員との事例共有に努めています。	
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		定期的に職員会議や研修会を実施し、周知・徹底を図っています。		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		（部屋からの飛び出し、自傷行為、他者へ危害を加える可能性がある場合等）子どもの命にかかわる場合であることを保護者に十分に説明を行い、同意を得て、個別支援計画に記載しています。		